

動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2022 年版 正誤表

- p22 右段 上から 2-4 行目
 - (誤) わが国の疫学調査の報告や ESC/EAS ガイドラインとの整合性も考慮し、175mg/dl 以上を高 TG 血症とした。
 - (正) わが国の疫学調査の報告や EAS/EFLM コンセンサスステートメントとの整合性も考慮し、175mg/dl 以上を高 TG 血症とした。

- p23 左段 19~20 行目
 - (誤) なお TC や TC、LDL-C 直接法は空腹時でない場合 (随時) もそのまま基準値を用いるが、
 - (正) なお TC や HDL-C、LDL-C 直接法は空腹時でない場合 (随時) もそのまま基準値を用いるが、

- p115 左段 下から 5 行目
 - (誤) 治療開始時の LDL-C が 155 mg/dL 超の場合には LDL-C < 70 mg/dL を目標に管理することが有用で、治療開始時の LDL-C が 100 mg/dL 以下の場合には 高用量の高強度スタチン投与が効果的であることが示されている。
 - (正) 治療開始時の LDL-C が 155 mg/dL 超の場合には LDL-C < 70 mg/dL を目標に管理することが有用で、治療開始時の LDL-C が 100 mg/dL 以下の場合にも 高用量の高強度スタチン投与が効果的であることが示されている。

- p120 表 3-7
 - (誤) スタチン *LDL-C 低下作用により層別化して標記
 - (正) スタチン (LDL-C 低下作用により層別化して標記)